

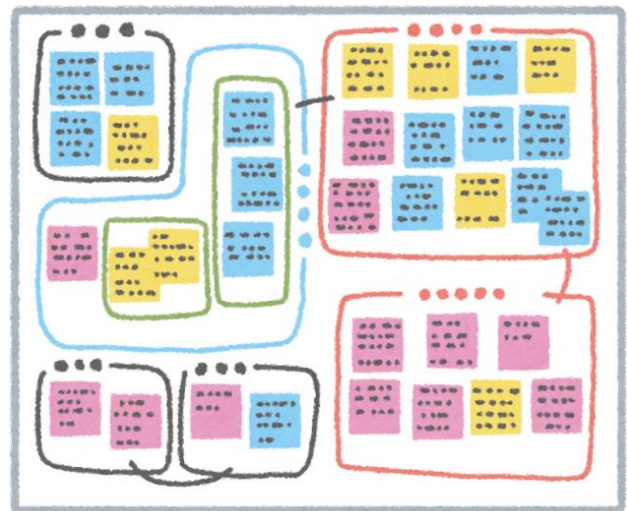
卒論のテーマ・構想を決めよう！！

1. 卒業論文について

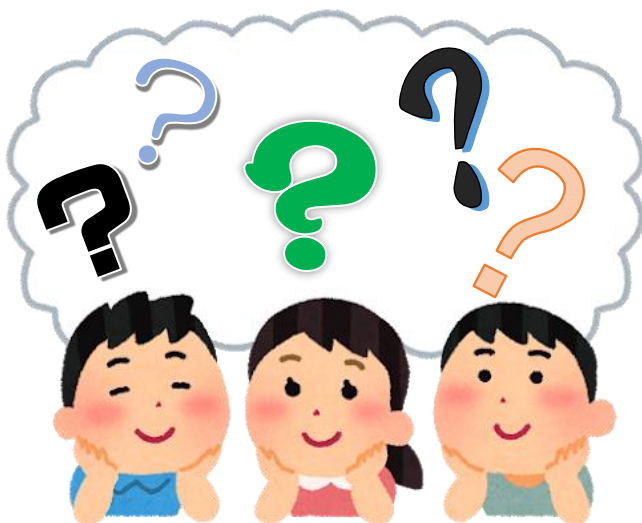
大学生活の最後を締めくくる課題である卒業論文。1、2年生にとっては遠い話のように感じるかもしれませんが、3、4年生は卒論と聞けば焦燥する人が多くいるでしょう。なにせよ、卒論と聞くと難しそう誰もが思うでしょう。今回は、卒業論文における最重要位置を占める「テーマを決める」ことについて、いろいろご紹介していきたいと思います。

2. あなたの関心は??

卒業論文で書くうえで、最重要なのが「テーマを決めること」です。このテーマを決めるときに、みなさんが興味・関心があることを対象として選ぶと思います。まず、この興味・関心のあるものごとをたくさん想像してみましょう。想像するときのポイントは、入学当時にもっと詳しく知りたい、研究してみたいと思ったことや、授業で面白かったことを思い出すことです。そして、思いついたものをマインドマップや付箋紙を用いる KJ 法などで整理してみましょう。



【イラスト：付箋紙を用いる KJ 法】



3. 問い（目的）を立てよう！！

興味関心のあることが大方固まってきたら、次は、その興味関心のあることから何を考察し明らかにしたいかという問いを立てましょう。基本的に1つの論文に1つの問いを立てます。その問いは小さく具体的なものにしましょう。大きすぎると問いを明らかにするまでの過程が膨大になったり、問いや目的がぼやけたりします。

例えば、「〇〇祭祀の本質を考察する」という問いは抽象的で、もう一度問いを立て直す必要があります。〇〇祭祀の本質を考察することで、何が明らかになるのでしょうか？この考察した先の明らかになることが問いとなります。

明らかになるのでしょうか？この考察した先の明らかになることが問いとなります。

4. 先行研究を読んでみよう！

次に先行研究を読んでいきましょう。ただし先行研究を読むときには、ただ読むだけではもったいないです。

読みながら、先行研究の問い（目的）、使用しているデータ、研究方法、結論、残された課題を整理しましょう。

まず、問い（目的）を整理することは、単純に自身の研究の問いを立てる際にも役立ちます。また、目的がかぶってしまうとあなたが盗用・剽窃したということになってしまうので、それを防ぐこともできます。次に使用しているデータや研究方法では、自身が研究する際の参考になると思います。高度な技術を要するものに関してはデータや研究方法だと注意が必要ではありますので、気をつけましょう。さらに、結論や課題をまとめることは、自身の研究の問い（目的）が、その課題を乗り越えていくことで、オリジナリティが加わり、研究も深化していきます。

先行研究を探す際には、論文検索サイトを利用すると便利です。ただし、サイトで検索をかけるときには、注意が必要です。例えば、「沖縄県那覇市の清明祭」と検索するのは NG です。「沖縄 清明祭」や「沖縄 門中 祭祀」など、ワードに区切って検索しましょう。また、ピンポイントの論文を探すのではなく、研究に関連するキーワードを多数検索してみましょう。その時に、大きな概念のキーワードから検索して外堀から埋めていき、徐々に研究対象に焦点を当てていくと内容がわかりやすくなると思います。上の例示をもとにするなら、「祭祀、沖縄、門中、那覇」順で絞ることで、マクロからミクロの視点に移動してくるようにします。

このように先行研究を読むことは自身の研究に大いに役立ちます。そして、先行研究を整理し文章化しておくことで、研究の章立ての中で必要な先行研究史の節にも活用できます。



🔍 : 沖縄 門中 祭祀



🔍 : 沖縄県那覇市の清明祭

【検索するときのワード】

祭祀 > 沖縄 > 門中 > 那覇

検索するときは、

- ・ キーワードで検索！
- ・ 大きな概念のキーワードから小さな概念のキーワードへ！

5. 最後に

卒業論文を書くことは、簡単なことではありません。今までとても大きな課題に見えてどう取り組んでいいかわからなかった卒論だと思いますが、今回紹介したことを実践することで、少しは卒論に対する不安は和らぐことはできたのではないのでしょうか。このように小さなことを積み重ねていくことで卒業論文は完成させることができるので、みなさんもコツコツ頑張ってください。

イラスト引用元：いらすとや【[かわいいフリー素材集 いらすとや \(irasutoya.com\)](https://www.irasutoya.com/)】